

独立行政法人国立文化財機構契約監視委員会（令和元年度第2回）議事概要

開催期間	令和2年6月8日（月）～18日（木） ※新型コロナウイルスの影響を鑑み書面審議開催。	
出席委員 （敬称略）	○委員長 原田 一敏（ふくやま美術館 館長／東京藝術大学 客員教授） ○委員 西浦 忠輝（特定非営利活動法人文化財保存支援機構 副理事長） 上野 憲一郎（株式会社三越伊勢丹 MD 統括部美術営業部 計画担当部長） 山田 美代子（公認会計士） 久留島 典子（独立行政法人国立文化財機構 監事） 中元 文徳（独立行政法人国立文化財機構 監事）	
審議対象期間	令和元年10月1日～令和2年3月31日 ※令和2年4月1日～令和2年9月30日（随意契約見込）を含む。	
個別審査対象案件	215件	○議事
令和元年度（10～3月期）契約 （前回競争性のない随意契約）	3件	1. 令和元年度（10～3月期）契約点検（前回競争性のない随意契約）
令和元年度（10～3月期）契約 （前回一者応札・一者応募）	18件	2. 令和元年度（10～3月期）契約点検（前回一者応札・一者応募）
令和元年度（10～3月期）契約 （競争性のない随意契約）	62件	3. 令和元年度（10～3月期）契約点検（競争性のない随意契約）
令和元年度（10～3月期）契約 （一者応札・一者応募）	82件	4. 令和元年度（10～3月期）契約点検（一者応札・一者応募）
令和元年度（10～3月期）契約 （その他案件）	47件	5. 令和元年度（10～3月期）契約点検（その他案件）
令和2年度（上半期見込）契約 （前回競争性のない随意契約）	1件	6. 令和2年度（上半期見込）契約点検（前回競争性のない随意契約）
令和2年度（上半期見込）契約 （競争性のない随意契約）	2件	7. 令和2年度（上半期見込）契約点検（競争性のない随意契約）
		8. 令和元年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の自己評価について
		9. 令和2年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の策定について

※委員からの意見・質問、それに対する回答、及び審議総括については、【別紙1】のとおり

【別紙1】

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>(報告事項)</p> <p>2. 令和元年度契約実績について</p> <p>1. 令和元年度(10～3月期)契約(前回競争性のない随意契約)の点検</p> <p>(1) 該当の契約3件について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告の随意契約に際して費用対効果を明確にするため定量的な指標を設定し前年比較で契約を常に見直すことが必要。環境変化(スマホ、タブレット普及、5G)への対応も考慮すべき。 <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度(10～3月期)契約(前回競争性のない随意契約)について、妥当であると判断する。 <p>2. 令和元年度(10～3月期)契約(前回一者応札・一者応募)の点検</p> <p>(1) 該当の契約18件について</p> <p>「九州国立博物館収蔵庫IPMメンテナンス業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務は、九州国立博物館に限り計上されている。病虫害対策とのことだが、要因発生原因について知りたい。 ・ 各館独自の計上課目について、各博物館間で情報・手段を共有し予算の低減に、一層、努めてほしい。 <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度(10～3月期)契約(前回一者応札・ 	<p>・ 博物館にある文化財や資料は、木材等の脆弱な素材からできており、高温多湿という自然環境から虫・カビ等による被害を受けやすい。各博物館とも日常の点検・清掃により虫等による損傷防止に努めている。九州国立博物館は、開館当初から予防に重点をおいたIPMに取り組んでいるという特色がある。</p>

一者応募) について、妥当であると判断する。

3. 令和元年度(10~3月期) 契約(競争性のない
随意契約) の点検

(1) 該当の 62 件について

「特別展『出雲と大和』外国語音声ガイド制作及
び貸出運営等業務」

・外国語版の制作の理由及び実績数、費用対効果
に対する見解を知りたい。

・音声ガイドなど、費用対効果及び取組先への交
渉(内容のシンプル化やコスト部分の見直し)
が必要。

(2) 総括

・令和元年度(10~3月期) 契約(競争性のない随
意契約) について、妥当であると判断する。

4. 令和元年度(10~3月期) 契約(一者応札・一
者応募) の点検

(1) 該当の契約 82 件について

・東京国立博物館の本館什器について、公告期間
が短い。外国製品とはいえ納期を考えて早めに
対応すべきであった。高額製品であり、透明性
を担保してほしい。

(2) 総括

・令和元年度(10~3月期) 契約(一者応札・一者
応募) について、妥当であると判断する。

5. 令和元年度(10~3月期) 契約(その他案件)
の点検

・多言語解説整備の一環として実施している。いず
れの展覧会においても相当数の利用があり、一定
の効果を上げていると考えているが、今後も外国
人観光客のニーズに合わせて見直し等を行って
いく。

・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大
会までに館内整備を整備する目的もあり、国立文
化財機構契約事務取扱細則に規定している 10 日
間で公告を行った。競争性を担保するため、公告
期間は原則 20 日以上確保するよう引き続き取り
組んでいきたい。

<p>(1) 該当の契約 47 件について 特段の質疑事項はなかった。</p> <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none">・令和元年度の（10～3 月期）契約（その他案件）について、妥当であると判断する。 <p>6. 令和元年度（上半期見込）契約（前回競争性のない随意契約）の点検</p> <p>(1) 該当の契約 1 件について 特段の質疑事項はなかった。</p> <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none">・令和 2 年度（上半期見込）契約（前回競争性のない随意契約）については、妥当であると判断する。 <p>7. 令和元年度（上半期見込）契約（競争性のない随意契約）の点検</p> <p>(1) 該当の契約 2 件について 特段の質疑事項はなかった。</p> <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none">・令和 2 年度（上半期見込）契約（競争性のない随意契約）については、妥当であると判断する。 <p>8. 令和元年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の自己評価について</p> <p>(1) 自己評価について</p> <ul style="list-style-type: none">・随意契約の目標値には達していないが、業務の内容からやむを得ないと思う。目標値は常に意識してほしい。 <p>(2) 総括</p> <ul style="list-style-type: none">・令和 2 年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の自己評価については、妥当であると判断する。	
--	--

9. 令和元年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の策定について

(1) 策定について

- ・ 二者以上の応札は増えたが、一者応募は更に多い件数となっている。今後ともガバナンスを徹底して行ってほしい。

(2) 総括

- ・ 令和2年度独立行政法人国立文化財機構調達等合理化計画の策定については、妥当であると判断する。

以上